

取組2 魅力ある商業の振興

取組の評価3.2 概ね順調

< 取組2 の基本方針 >
1 意欲的な事業者の支援
2 戦略的な商品販売の支援
3 魅力ある個性的な商店街づくりの推進
4 にぎわい拠点づくりの推進

【取組の目的】個性ある魅力的な商店と多種多様な買い物を楽しめる商業施設が互いに特性を発揮しあう、楽しさとにぎわいにあふれた魅力的な商業地を形成します。

『 取 組 』 に 係 る 社 会 の 動 向 ・ 本 市 の 現 状 （ 主 な 取 組 ）

《社会的動向》

《本市の現状》
（主な取組）

◎ 地方における車社会の進展により、商業施設の郊外化が進み、大規模商業店舗が、地域における商業のにぎわいを見せている。一方、中心市街地の商店街は、駐車場整備への対応、価格や多様な品揃えなどが遅れ、衰退の方向にある。消費者の生活必需品の購入先動向については、スーパー、ホームセンター、ドラッグストアの店舗での購入が多く、一方商店街の小売店における購入が減っており、便利さや品揃え、価格において消費者ニーズに対応した業態が販売を伸ばしている。若者世代を中心にインターネットによる通信販売の利用が拡大し、また、高齢化の進展に伴い、交通弱者に対応した買い物環境の整備が求められている。

◎ J R袋井駅前の活性化に向けた取り組みとして、市営駐車場を活用した商業複合ビルの立地等の可能性や不足している機能について検討を行った。また、空き店舗対策事業として、空き店舗情報の発信を実施するとともに、平成25年度は4件の事業者へ改装費や家賃の一部に対する補助金交付を行った。◎ 商店や商品を「知ってもらう」ための支援策としては、「袋井夏まつり」「百縁笑店街」「軽トラ市」などの商店街イベント開催への補助金支援を実施するとともに、平成25年度からは、新たな取り組みとして、お店を教室に店主が講師となり、市民を対象にした講座「個店セミナー」を開催した。◎ 市の特産品や地域資源を活用した新たな袋井おみやげを制作するため、商品のロゴマークを袋井商業高等学校の生徒が制作し、市ホームページ等を活用するなどして、5つの製作事業者を決定し、平成26年2月から新しい「袋井おみやげ」の商品販売を開始した。

『 取 組 指 標 』 の 分 析 と 評 価 結 果

番号	指 標 名	項 目		H24		H25	
1	商品販売額（小売業）【億円】	目 標 値		975		977	
		実 績 値		971		971	
		達成率	伸び率	99.5	0.0	99.3	0.0
		評 価		2		2	
2	地元購買率【％】	目 標 値		61.5		61.7	
		実 績 値		61.1		61.1	
		達成率	伸び率	99.3	0.0	99.0	0.0
		評 価		2		2	
3	空き店舗の解消件数（期間の累計）【件】	目 標 値		4		5	
		実 績 値		5		8	
		達成率	伸び率	125.0	25.0	160.0	60.0
		評 価		4		4	
		目 標 値					
		実 績 値					
		達成率	伸び率				
		評 価					
				評価結果の平均値（A）		2.7	

『 取 組 』 の 有 効 性 ・ 必 要 性 ・ 緊 急 性 の 評 価 結 果

評 価 項 目	H25	備 考 欄
有 効 性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果 2. 一定の成果 1. 想定した成果なし	2	◎ 中心市街地の活性化については、駅前商店街協同組合・袋井商工会議所・地域住民等が連携し継続的にイベント等を実施しているものの、大規模商業店舗やコンビニエンスストアなどと競合する商品群では厳しく、高齢化に伴う買い物弱者への対応など商店街としての独自性が求められる。 ◎ 空き店舗情報や駅前の駐車場設置情報をホームページに公開し、補助金制度を設けることで、新規出店者の入居に繋がっているものの、空き店舗が増える傾向にあり、さらなる魅力的な店舗づくりへの支援が求められている。
必 要 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	4	◎ 新たなJ R袋井駅舎が平成26年度に供用開始することを見据え、魅力的なまちづくりを展開すべく、街全体にストーリー性のある活性化策が必要である。 ◎ インターネットによる通信販売の利用が急拡大しており、従来型の商業施設での買い物からネットでの買い物へと消費者のニーズが変化している。市としても時代の変化に対応した商業振興策が必要となっている。
緊 急 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	3	◎ 今後、急速な進行為予想される少子高齢化を見据え、自動車を運転しない高齢者が買い物しやすい店舗展開など、消費者ニーズの変化に対応した商業のあり方を分析し、まちづくりに反映する必要がある。 ◎ 雇用創出や市の財政基盤を支える重要な役割を担っている商業については、継続的に活性化に向けた対策が必要である。
評価結果の平均値（C）	3.0	

『主要事業』に係る事業評価表の評価結果

番号	主 要 事 業 名	事業評価表の評価結果		
		有 効 性	効 率 性	廃 止 の 影 響
		4. 極めて有効 3. 有効 2. 一部有効でない 1. 有効でない	4. 極めて効率的 3. 効率的 2. 一部効率的でない 1. 効率的でない	4. 極めて影響あり 3. 影響あり 2. どちらでもない 1. なし又は代替手法あり
1	袋井商工会議所補助事業	4	4	4
2	浅羽町商工会補助事業	4	4	4
3	小口資金利子補給事業	4	4	4
4	短期経営改善資金利子補給事業	4	4	4
5	景気対策特別資金利子補給事業	3	3	4
6	事業資金利子補給事業	4	4	4
7	中心市街地活性化推進事業	4	4	4
8	商店街イベント事業	4	4	4